

超豪華メンバーの競演

第6回ウィナーズカップは、3月18日(土)21日の日程で宇都宮競輪場に於いて開催される。今シリーズは古性優作、平原康多、郡司浩平らSS班9名をはじめ脇本雄太、新田祐大、浅井康太、深谷知広、山崎賢人、山口拳矢など輪界を代表する健脚がそろっていて、これ以上は望めぬほどの超豪華メンバー。雷神バンクを制覇するのは果たして誰なのか?また、最終日第9レースにてガールズケイリンコレクション宇都宮ステージが一発勝負で争われる。

大会名の通り、選考基準には選考期間(21年7月〜12月)の1位回数上位30名がある。ヤンググランプリ出走者もあって自力型が多い。勝ち上がりが戦は熾烈を極めるが、現在の輪界は自力型全盛。過去の大会はSS班など実績上位選手が結果を出している。主役を務めるのは古性優作とみた。昨年はグランプリを制した古性が全日本選抜で優勝。真つ先に22年のグランプリ出場権を獲得した。今年初戦の1月和歌山記念はやや動きが重かったが、一戦ごとに調子を上げていき、2つ目のタイトルゲットは見事という他はない。古性にとっては脇本雄太の参戦も追い風だ。2月奈良記念は4カ月ぶりの実戦だった脇本だ



古性優作

が、結果は1①①⑦着。中国勢が5車で連係した決勝は力を発揮できなかったものの、勝ち上がり戦のスピードは群を抜いていた。続く同月大宮は実力の違いを見せ付けて3日間圧勝した。主導権さえ握れば押し切りは十分で、第3回大会に続きV奪取も。平原康多を重視する手もある。全日本選抜1①②③着、決勝は単騎だったうえにレースが単調な流れとなった見せ場を作れなかったが、連日の動きは申し分なかった。自分で戦っても優勝を狙える状態にある。地元的全日本選抜は二次予選で敗退した吉田拓矢だが、動きそのものは悪くなかった。平原に前を任せれば強気に攻める。全日本選抜では準決で5着に沈んだ郡司浩平ながら、積極的に仕掛けて主導権を握ったレース内容は悪くなかった。今年初戦の1月和歌山記念で4連勝するなど、2月末までに早くも10勝をマークしている。この大会は記念すべき第1回(17年)にビッグレース初Vを達成したゲンがいい大会でもある。2V目ゲットの場面も大いにある。

松浦悠士、清水裕友の中国ゴールデンドリームも好勝負が見込める。この大会は両者ともにV実績がある。一昨年は清水の仕掛けに乗った松浦が優勝、昨年は松浦のまくりに乗った清水が制覇した。前後は流動的ながら連係実績は豊富好連係を決めての中国コンビのVは考えておきたい。

新田祐大を佐藤慎太郎、守澤太志が盛り立てる北日本勢も怖い。競技では世界の舞台で活躍している新田のスピードは秀逸で、全日本選抜の決勝は3着ながら最終バックからまくり上げたスピードは際立っていた。好スタートを決めれば大会初Vも。

波乱を呼べば太田竜馬、原田研太郎、小倉竜二の徳島勢か。太田は全日本選抜では準決で勝ち星をゲットしていてスピードが光っていたし、原田は16連勝するなど自力攻撃が冴え渡っている。順調さには欠けるが、昨年は共同通信社杯でビッグ初Vを飾った山口拳矢。完調ならSS班を脅かす。地元勢では3月名古屋記念で松浦を合わせ切った逃げ切りで記念初Vを達成した真杉匠に注目したい。すでにS級で5Vのスーパールーキー・吉田有希もどこまでやれるか目が離せない。



平原康多



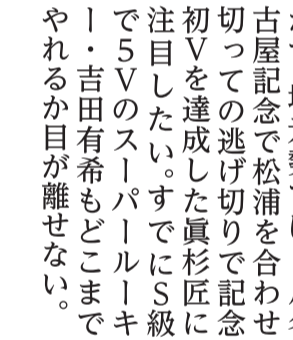
第6回 ウィナーズカップ GII

2022.3.18(土)/19(日)/20(日)/21(月)

宇都宮競輪場



脇本雄太



脇本雄太

主力選手プロフィール		直近12場所成績	
氏名	登録地	期別	競走得点
山崎賢人	三重	29	111.40
浅井康太	三重	37	114.42
山口拳矢	岐阜	26	112.66
脇本雄太	福井	32	113.71
深谷知広	福井	32	113.10
新田祐大	福島	36	117.63
古性優作	神奈川	31	118.29
郡司浩平	神奈川	31	118.43
平原康多	埼玉	39	119.35

ウィナーズカップ 出場予定選手				
級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	佐藤慎太郎	福島	78	118.33
SS	平原康多	埼玉	87	119.35
SS	宿口陽一	埼玉	91	113.24
SS	守澤太志	埼玉	96	110.83
SS	松浦悠士	広島	98	118.52
SS	郡司浩平	神奈川	99	119.29
SS	古性優作	大阪	100	118.29
SS	清水裕友	山口	105	113.53
SS	吉田拓矢	茨城	107	117.07
S1	内藤彦彦	秋田	67	105.89
S1	堤洋	徳島	75	105.25
S1	香山雄介	香川	76	110.71
S1	小倉竜二	徳島	77	111.96
S1	中村浩士	千葉	79	105.43
S1	齋藤登志信	宮城	80	106.45
S1	萩原孝之	静岡	80	106.52
S1	野田源一	福岡	81	108.77
S1	荒井崇博	佐賀	82	112.18
S1	佐々木雄一	福島	83	107.29
S1	吉田敏洋	愛知	85	109.35
S1	川村晃司	京都	85	105.13
S1	東口善利	和歌山	85	110.62
S1	高原仁志	徳島	85	107.35
S1	坂本健太郎	福岡	86	107.57
S1	井上昌己	長崎	86	113.67
S1	山賀雅仁	千葉	87	104.83
S1	松岡健介	兵庫	87	107.46
S1	園田匠	福岡	87	111.29
S1	成田和也	福島	88	112.48
S1	福田知也	神奈川	88	103.75
S1	柏野智典	岡山	88	111.92
S1	渡部幸訓	福島	89	110.44
S1	内藤秀久	神奈川	89	109.65
S1	山口泰生	岐阜	89	103.19
S1	山田英明	佐賀	89	110.00
S1	飯野祐太	福島	90	107.54
S1	新田祐大	福島	90	117.63
S1	芦澤大輔	茨城	90	105.38
S1	近藤隆司	千葉	90	105.03
S1	浅井康太	三重	90	115.45
S1	北澤留剛	福岡	90	110.71
S1	永澤剛	青森	91	108.94
S1	神山拓弥	栃木	91	109.70
S1	柴崎淳	三重	91	104.50
S1	伊原克彦	福井	91	104.95
S1	千葉	千葉	92	112.00
S1	三谷将太	奈良	92	106.16
S1	阿部大樹	埼玉	94	105.71
S1	岩本俊介	千葉	94	108.92
S1	根田空史	千葉	94	109.30
S1	脇本雄太	福井	94	113.71
S1	芦澤辰弘	茨城	95	108.18
S1	近藤保	千葉	95	106.25
S1	小原太樹	神奈川	95	110.21
S1	雨谷一樹	栃木	96	106.70
S1	長島大介	栃木	96	111.10
S1	松谷秀幸	神奈川	96	111.45
S1	深谷知広	静岡	96	113.10
S1	久米良	徳島	96	108.05
S1	中本仁栄	熊本	97	110.05
S1	吉田茂生	岐阜	98	101.36
S1	原田研太郎	徳島	98	113.74
S1	小崎大地	福島	99	109.96
S1	和田真久留	神奈川	99	112.22
S1	阿部力也	宮城	100	108.50
S1	吉澤純平	茨城	101	110.47
S1	三谷竜生	奈良	101	108.76
S1	山本伸一	奈良	101	105.48
S1	杉森輝大	茨城	103	108.00
S1	谷口遼平	三重	103	106.64
S1	新山響平	青森	107	109.00
S1	中西大	和歌山	107	108.34
S1	取島雄吾	岡山	107	109.71
S1	竹内翼	広島	109	105.57
S1	太田竜馬	徳島	109	110.41
S1	島川将貴	徳島	109	110.54
S1	林大悟	福岡	109	107.67